

平成 26 年

第 12 回
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 26 年 10 月 23 日(木)

教育委員会会議録

- 1 招集日時
平成 26 年 10 月 23 日(木) 13 時 17 分～
- 2 招集場所
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員
委員長 蛭崎 隆男
職務代理者 末次 龍一
委員 水谷 知子
委員 金澤 精子
教育長職務代理者 坪根 義光
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 山門学校教育課長
神原指導室長
井上学校給食課長
有松生涯学習課長
亀田文化課長
加治総務係長
- 6 教育長事務報告
別紙
- 7 議題及び議事の概要
別紙
- 8 閉会 14 時 16 分

平成26年10月23日

開議 13時17分

1 開会

○委員長 蛭崎隆男君

皆さん、こんにちは。今日は、いろいろ細々したことがありますようですが、スピーディにお話を進めていきたいと思えます。

2 前回会議録の承認

○委員長 蛭崎隆男君

それでは、前回会議録の承認ということです。

皆さん、お目を通していただいたと思えますが、何かご意見がございましたら、願います。

1つ、私からですが、会議録の1ページ目の上から3行目に、黙とうをしようというところで、その前に、ちょっと、と付けて、これを削除していただけますか。ちょっと黙とう、というのも変だと思えますので、読みながら、これはおかしいなと思えました。削除してください。願います。

○学校教育課総務係長 加治和人君

はい。分かりました。

○委員長 蛭崎隆男君

ほかに何かございましたら、願います。

(特に発言なし)

ないようですので、ご承認ということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

では、前回会議録は、承認されました。

3 教育長職務代理者事務報告

○委員長 蛭崎隆男君

それでは、教育長職務代理者事務報告に移りたいと思えます。資料をご覧ください。

坪根部長、説明をお願いします。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

前任の山田教育長が10月8日まで任期がございましたので、それにつきましての職務代理を含めた、ということで、9日から本日までの事務報告でございます。

それで、特に山田教育長の出席の分に関しては、私が同席している分が10月5日と10月8日の分です。詳細については、申し訳ございませんが、把握しておりません。

それで、9日からの分なんですけれども、特に会議という形で、20日、21日なんですけど、鹿屋市で行われました九州地区防衛周辺施設整備協議会に出席させていただいております。

それと、本日、午前中なんですけど、定例の教育長会が豊前市でございましたので、これに出席させていただいて、後ほど追加の説明や、これについての報告をさせていただくこともあるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

では、全般的に9月27日以降で、何か皆さん、追加することとか、ご意見はございますでしょうか。末次委員、どうぞ。

○職務代理者 末次龍一君

母親部会と教育委員会の懇談は、いろいろ施設面の要望などがありますが、給食の関係は、4月当初よりは、若干やわらかく、やんわりとなってきたかと思えます。

引き続きの課題であると思えますが、全体的には、過激な意見もなく、良い話し合いができたんじゃないかなと思えます。

○委員長 蛭崎隆男君

水谷委員、どうぞ。

○委員 水谷知子君

給食についてですが、母親委員会と教育委員会との懇談会についての内容ですが、やはり給食の内容、いま末次委員も言われていましたが、沢山出ていましたが、その後、各単Pで防災食育センターに、希望者を募って見学に行き、また皆さんから、いろいろ意見を聞いて、ということになったようです。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございます。学校教育課長、どうぞ。

○学校教育課長 山門裕史君

母親委員会の中で、中学部の母親委員会の中で出た意見ですが、他の母親委員会で、うちの学校教育課のほうで対応できる分は、現場を見て対応させていただくようにしておりますけども、1点、泉中学校の配膳室の横が水浸しになるというところで、あれをということで。一応、その現場のほうを見に行きました。かなり学校の周辺に渡って側溝が行きわたっていて、原因は、勾配がとれていないというところなんですけど、どうしてもグラウンド内の土砂が入ってきます。

学校長と話をする中で、ある程度の大掛かりな清掃業務が必要になりますので、一応、そういったところは、今度、春休みくらいに、子どもたちがいないときに、対応をさせていただこうかということで、校長と話をさせていただきましたので、各委員さんたちに、母親委員会の中で、いろいろご意見等をおっしゃっていただいた部分もございます

けども、対応できる部分は対応して、時期的なものは見合わせて対応するという形をとることとしましたので、ご報告とさせていただきます。

○委員 水谷知子君

ありがとうございました。

○委員長 蛭崎隆男君

よろしくお願いします。生涯学習課長、どうぞ。

○生涯学習課長 有松正一君

1つ、追加をさせていただきたいと思います。10月11、12の土曜・日曜なんですけど、文化祭の開会式、連歌の講演会ということで、催し物が集まっていた関係で、坪根部長には職務代理者として参加をしていただかなかったんですけども、京築の中学生の剣道合宿というのを、この2日間で行いまして、京築14校から110名の中学生が、体育館と、あと市の研修センターに宿泊をして、剣道の錬成会を行いました。

山田前教育長には、私どものスタッフたちが足りないということで、この時に、一応来賓という形で出て来ていただいて、ご挨拶をいただいたところです。

○委員長 蛭崎隆男君

はい、剣道合宿ということですね。

ほかに、何か追加等はありませんか。金澤委員、どうぞ。

○委員 金澤精子君

10月11日の行橋市連歌講演会に教育委員会代表でご挨拶をさせていただいて、引き続き、19日に連歌大会があつて、文化課のほうが大変大きな行事をもたれておりました。そのときに感じたのですが、11日、12日にかけて、全国各地から連歌の心得のある、研究されている方たちが行橋の地に集まってこられて、それも、須佐神社の高辻宮司さんのもとというか、その方の過去にされたお仕事のもとに、全国各地の連歌に親しみのある方が、いま頑張っていらっしゃるということ、私は、そのときに初めて知って、行橋市の、その凄さを知らなかったもので、改めて感動して帰りましたので、この場で、ご報告させていただきます。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。ほかに、ございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

ということで、事務報告を終わらせていただきます。

4 議事

○委員長 蛭崎隆男君

続きまして、議事に入りたいと思います。

①議案第33号 第4次補正予算（案）について

○委員長 蛭崎隆男君

議案第33号 第4次補正予算案について。

これは、事務局のほうから説明をお願いします。

○総務係長 加治和人君

今回、学校教育課と学校教育課指導室、生涯学習課から、補正予算案が出ております。まず、学校教育課の山門課長から説明をいたします。

○学校教育課長 山門裕史君

学校教育課の山門です。議案第33号の平成26年度補正予算要求書、第4次補正、学校教育課という資料をご覧ください。2ページ目をお願いします。

今回、12月議会に上程する予定になっております補正予算ですけれども、この2ページ目にございますのが、私ども教育委員会の事務局、総務一般管理費のほうで、基金を持っております。その中で、基金の利子というものを、積立を行うわけですが、そのときに利子が通常予算組みよりも多く入って来るという形になりましたので、それに伴いまして、70万5000円の増額補正をするというものでございます。

こちらのほうは、学校建設費基金積立金という基金の増額分の補正となっておりますので、詳細は3ページに書いているところです。

決算見込みとしましては、291万円という利子が入ってくる予定なんですけど、現予算が220万5000円という形になっておりますので、70万5000円の増額補正をして、この分を基金のほうに支出して積立を行おうとするものでございます。

続きまして、4ページをお願いいたします。

こちらにつきましては、小学校のトイレ整備事業ということで、本年度総事業費1億4486万4000円を投入して実施することとしておりました。その中で、財源として国庫補助金を活用し、なおかつ地方債を借入れをし、また基金を活用し、という形での事業を予定しておりましたけれども、今回、国庫補助のほうが当初予算よりも増額で入って来るということになりましたので、地方債、若しくは基金取り崩し額というところを減額するという形での補正予算を計上させていただこうとしているところでございます。

簡単ではございますが、学校教育課の補正予算の概要とさせていただきます。

○委員長 蛭崎隆男君

以上のご説明に、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

（「なし」の声あり）

よろしいでしょうか。ありがとうございました。

続きまして、指導室をお願いします。

○指導室長 神原修一君

指導室の関係です。4ページ目をご覧ください。事務局費の中に、幼稚園就園奨励費補助金ということで、予算組みをさせていただいております。

この事業は、4ページ中ほどに、目的、現状等をあげさせていただいていますけれども、家庭の経済的事情により就園が困難な園児に幼稚園教育を受けさせるため、園児の保護者へ経済的援助を行い幼稚園教育の振興を図るために、ということで補助金を支出している状況でございます。

昨年度末に予算が成立したんですけれども、その後、支給対象範囲が広がりまして、当初予算では、額が足りなくなる恐れが出てまいりましたので、今回、補正予算ということで、2234万7000円を補正要求ということであげさせていただいているところでございます。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

学校教育課長、どうぞ。

○学校教育課長 山門裕史君

ちょっと補足をさせていただきます。一応、幼稚園児の就学奨励費の補助金を、要は幼稚園に通われている方々は、教育委員会が所管課としてもっておりますので、うちのほうで補助金のほうを出しております。

先程、室長のほうが言いましたように、当初予算では、ちょっと賄えない部分が2234万7000円と出てきましたので、そちらのほうの補正予算を組みまして、こちらのほうは、国庫補助が付くような形になっておりますので、それで国庫補助が521万4000円の入を受けるといった形での補正という形にさせていただくようにしております。以上でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

これは人数が増えた、適用対象が増えたということですか。

○指導室長 神原修一君

適用対象が、今年度から広がったということですか。

○委員長 蛭崎隆男君

はい、ありがとうございました。

何かご質問とか、ございませんか。教育部長、どうぞ。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

その対象が、具体的に、どう変わったということですか。

○委員長 蛭崎隆男君

学校教育課長、どうぞ。

○学校教育課長 山門裕史君

5ページを見ていただきたいんですが、左側が補正前で右側が補正後という形で、その右側につきましては、増減のみの掲載になっているんですけども、従前どおり生活保護世帯であったり、市町村民税非課税世帯であったりとか、あと所得割の非課税世帯等々は何も変わっておりません。これは人数の増減のみの話でございます。

そして、次のページ、6ページをお願いします。そのときに、前ページでAからDという区分があったんですけども、新たに、それ以外の方のところで、第2子、第3子というところで1170万4000円と、246万4000円というところがありますけれども、ここの部分の対象幅が広がったという形での法改正になっておりますので、それに伴った人数増減のプラスαこの部分の増額補正という形で、今回、補正予算を計上することとしております。

○委員長 蛭崎隆男君

分りました。何かほかに、ご意見、ご質問はありませんでしょうか。

教育部長、どうぞ。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

条例要綱と予算の関係というのがあるんですが、この要綱自体は、一部改正は、まだしていないということですか。特に変更はしなくて良いんですか。

○学校教育課長 山門裕史君

ちょっと確認させていただきますけども、たぶん、この補助金をうつにあたっての教育委員会として、就学奨励費自体の個別の要綱を持たずして、要は国庫補助がらみですので、国の基準、要綱に基づいての執行をしているかと存じ上げておりますけども、一応内容につきましては、確認させていただきます。

○委員長 蛭崎隆男君

ほかに、ご質問はございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、この件は終わり、次にいきたいと思えます。

それでは、生涯学習課の分をお願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

それでは、生涯学習課の資料をお願いいたします。今回の補正につきましては、国の法律とか条例に伴うものでは全くございませんで、行橋北公民館の駐車場が手狭なので、整備をして拡張しようというものです。

今、この行橋北公民館につきましては、中央公民館駅分館を除く11校区の公民館の中で、群を抜いて利用者数が多い館です。平成25年度で年間2万人を超える方が利用していただいております。次点の泉公民館で1万6300人ちょっとの方が利用しているということで、それにもかかわらず、駐車台数は25台しかとめられない。

これは11公民館の中で、下から2番目の収容台数になっておりますので、地域からは是非とも公民館敷地を、周りの土地を買って会議室を増やしたり、駐車場の台数を増やしたりしてほしいという要望が、かねてから挙がってきておりました。

そのような状況の中で、今回、一番実現性のあるやり方で要望に応えようというもので、駐車場の中にある花壇、植木を撤去して、駐車スペースを拡張し、最大47台とめられる形で、いま設計をしている工事です。

今回、補正を組むという形で、今から取り掛かろうということなんですけれども、いま北公民館の前の出入りの市道の拡幅工事をやって、出入りがスムーズになる予定もありますので、この機会に併せて工事をやりたいというように考えて補正予算を組んだところでございます。以上でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

では、別に、あそこの周辺の土地を買うというわけじゃないんですね。

○生涯学習課長 有松正一君

はい、違います。

○委員長 蛭崎隆男君

確かに、あそこは、ちょっと手狭ですね。

何か、ご意見、ご質問はございますでしょうか。教育部長、どうぞ。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

いま言った道路の建設に、もう入っているんですか。今からですか。

○生涯学習課長 有松正一君

いま入っていると思います。

○委員長 蛭崎隆男君

あそこは市道から直接駐車場に入れるようにするんですか。

○生涯学習課長 有松正一君

今ですね、鋭角に曲がって入る入り方をスムーズに、直角くらいに入れるような形に出来るのではないかと考えています。

○委員長 蛭崎隆男君

そうですね。あそこは1回入って、また曲がらないといけませんからね。分りました。ほかに、何かご意見はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

では、33号議案は、承認ということです。

5 報告事項

○委員長 蛭崎隆男君

続きまして、報告事項に移りたいと思います。

①教育長職務代理者の指定について

○委員長 蛭崎隆男君

第1番目の教育長職務代理者の指定について。説明を、事務局にお願いします。

○総務係長 加治和人君

委員の皆様には、通知させていただいておりますが、平成26年10月8日に山田教育長が教育長の職を退任されましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第20条第2項及び行橋市教育委員会教育長職務代理者の指定に関する規則(昭和59年行橋市教育委員会規則第4号)の規定により、教育長不在のため、平成26年10月9日から教育長が任命されるまでの間、坪根教育部長を教育長職務代理者として指定しましたので、お知らせいたします。

○委員長 蛭崎隆男君

これは、もう通知事項ですから。それまで、部長さん、頑張ってください。急には慣れないでしょうけども、何かあったら言ってください。お手伝いしますので。皆さんも、なるべくサポートしてあげてください。

②教職員の不祥事防止対策について

○委員長 蛭崎隆男君

では、続きまして、教職員の不祥事防止対策について。

これは、指導室長に、お願いします。

○指導室長 神原修一君

4ページ綴りのものをお配りさせていただいております。

ご承知のように、春日市の小学校の校長先生が覚せい剤の件で逮捕されるということがありました。それを受けて、不祥事防止対策が行われてきたんですけれども、これもご承知かと思いますが、糸島のほうでは、隣のマンションの同じ号室に本来届くべきはずの郵便物を受け取って、中に入っていたお金を詐取した件がございました。女性の先生です。

それから、北九州市教育事務所管内では、講師の方がわいせつ行為を行った。それから福岡事務所管内の中学校の先生、これは夏季休業中ですが、健康診断の帰りに、飲酒運転をしたということで、対策をしているにも関わらず、後を絶たないという状況だということで、さらなる不祥事防止対策を実施するよということ、県のほうから各市町村のほうに指示が来ております。

上から5行目に書かれていますけれども、昨今発生している不祥事の多くが私生活上の問題や個人的な欲求から生じており、これを防止するためには、職員個々に当事者意識を持たせるよう、対策を講じなければいけない。併せて職員個々の私生活にまで立ち

入った対策を講じることも考えていかなければいけない、ということを受け、市町村教育委員会ごとに不祥事防止対策検討委員会なるものを立ち上げて、更なる防止対策をやっていただきますということでございます。

市町村単位ということですが、2番にありますように、教育事務所ごとには、推進委員会というものを立ち上げて、ということになっておりますので、こちらのほうが11月中に第1回目の委員会が行われる予定になっておりますので、その内容を受けまして、行橋市としましても、坪根職務代理人、山門課長、私、それから校長会の代表等で検討委員会を立ち上げて、市としての不祥事防止対策をしていく予定にしています。

以上、報告でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

また仕事が増えて、大変ですね。それは、検討委員会の議事録などは、県に報告としないといけないんですか。

○指導室長 神原修一君

そこまでは、今のところはまだ。そういうふうに市町村ごとに組織を立ち上げて徹底を図るように、ということです。

○委員長 蛭崎隆男君

では、取りあえず立ち上げてください。ご苦労様です。坪根部長、どうぞ。

○教育長職務代理人教育部長 坪根義光君

午前中の教育長会議の中でも議題にありまして、いま説明がございました検討委員会と推進委員会と二本立てで、同時進行で行うということなんですけども、まず市町村単位では、検討委員会を、構成メンバー(2)にありますように、委員長が教育長、教育委員に教育部長諸々入っていますけども、この中に人事担当課長等の、という形であって、これについては、市長部局の担当も入れていただきたいという話だったので、後ほど、総務部等での対応になろうと思いますので、私のほうから話しておきたいと思っております。

その上位委員会という形になるのかどうか分からないんですけども、地区の推進委員会ということで各地区の委員会で、言うならば、この検討委員会を側面から支援するという組織として捉えたいということになっているということでございます。

それで、これにつきましての説明会が11月4日に詳細についての説明会があるということですので、それを受けて、中旬と申されましたけども、きょうお聞きしたところによりますと、11月26日に、この推進委員会の1回目を開催したいという意向がございましたので、ここには、また検討委員会のメンバーとして考えられる人も数名同席をしていただきたいという説明がございました。

それで具体的に、そういう形で設置での動きがあろうかなと思われるんですけども、

実際、現段階で、これに類似したような要綱がありましたら、その組織でも構わないということですので、そのあたりは確認した上で、設置に向けて動くかどうかというのは、今後協議していこうかなと思っています。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。

思うに、こんなのは、警察官でも医師でも、どの分野でも皆あるんですよね。ないところはないんだから、本当に困ったものです。

○職務代理者 末次龍一君

そうですね。本当にモラルが低下しているから、我々の仕事もそうです。

○委員長 蛭崎隆男君

末次さんのところもそうですよね。金融機関でもあるじゃないですか、課長クラスが2億円とか横領したり、大変だなと思います。

○職務代理者 末次龍一君

今度、安倍総理が肝いりで、4年後から道德教育をと。常識というかモラルというか、人としてやって良いこと、悪いことというのは、それはやはり親がしっかり教育しないといけないところがあると思うし、社会も、そういうふうになっていかないと、と思いますが、難しいですよ。どこもそうだと思います。教育委員会だけじゃなくて、市は市で、やはりそういった教育も必要だし。頑張りましょう。

○委員長 蛭崎隆男君

ほかに、ご意見はないですか。

(「なし」の声あり)

ありがとうございました。

③学力向上対策と全国学力・学習状況調査結果の公表について

○委員長 蛭崎隆男君

では、続きまして、3番目、学力向上対策と全国学力・学習状況調査結果の公表について。これは指導室長、お願いします。

○指導室長 神原修一君

今年度の学力学習状況調査の結果が出まして、新聞等では、県内事務所ごとの平均点ということで公表されておりました。福岡県は、残念ながら昨年度よりも結果が悪く、行橋市も例年の傾向ということで、まだまだ向上が必要な状況でございます。

学校も努力をしていないわけではないんですけれども、きちんと結果を踏まえて、今後どうするかということをお保護者、地域には、きちんと説明を果たさなければいけませんので、県のほうからは、小学校であれば授業参観の折に、参加された保護者の方にお集まりいただいて、こういう結果でしたと。ですから、向こう半年間は、こういうとこ

ろに力を入れて取り組みをしていきたいという決意を、校長自ら表明するように、ということをおっしゃっています。

ただ、中学校は、なかなか小学校のように授業参観の回数も多くございませんので、市としては、学校通信等で全保護者に結果の報告、それから今後どうするかということをお知らせし、きちんと発信してほしいし、保護者を集めてということが厳しければ、PTAの役員さんとか、理事さんとか、そういった主だった方には、口頭で説明してほしいということで、今その旨お願いしているところでございますので、各学校とも、10月ないしは11月中には何らかの形で保護者や地域への、そういった今後の取り組みも含めて説明がなされると思います。

それから、後半の、結果の公表でございますが、これは、もう山田前教育長が教育委員会の折で、年度当初よりお話をしていたかと思っております。いろいろ公表の仕方については、何通りかのグラフでお示しをさせていただいたかと思っておりますけれども、最終的には、資料3ページに付けております、図1の棒グラフ、この形での公表に同意するというふうに、以前、言われていたと思っておりますので、最終的に、その形で行橋市は同意をするということをおっしゃっています。

図2は、効果の見られた市町村の経年変化でございますが、残念ながら、今年度については、行橋市は、これには当たっておりませんので、左側の棒グラフだけが結果の公表として出るということでございます。

○委員長 蛭崎隆男君

あと2種類くらいありましたね。いろんなデータが。

○指導室長 神原修一君

もう本当に点数を数字で表すものとか、棒グラフがあって、行橋市の位置が星印で示されるとか、そういうのも、もう一目瞭然で、どの辺に位置するかが分かるので。

○委員長 蛭崎隆男君

分からない程度に、ということですね。

何か、ご意見はございませんでしょうか。教育部長、どうぞ。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

意見と言いますか、これも先程の会議の中であった話なんですけど、ちょっと追加の説明をさせていただきます。

2市5町の状況として考えられていることは、概ね、棒グラフで構わないんじゃないか、という意見が大半を占めていたんですけども、吉富町については、一中学校しかないということで、公表していくことを避けたいということなんです。

あと、みやこ町についても、これをするによって、ある程度マスコミのほうから問い合わせ等で具体的な数字を求められることもあるので、そういうことは避けたいと

ということで、これについては、ある程度、県からも具体的な、そういうことは、まずしないよ、という確約を求めた上で、棒グラフというのは、賛同はできるという話しは、意見として出ておりました。まず数値としては、公表は避けていただきたいということでございます。

他の自治体も、そういう意見が出た後で、取りあえず棒グラフで公表は良いといっても、数値に対しては、批判が大きいという認識が強かったということでした。

○委員長 蛭崎隆男君

数値というのは、個々の学校が、ということですか。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

点としての数値が出るのではないかとこのことを懸念していたようです。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

何か、ほかにございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

ありがとうございました。

④第2回教育推進協議会について

○委員長 蛭崎隆男君

続きまして、第2回教育推進協議会について。指導室長、お願いします。

○指導室長 神原修一君

別添2枚綴りで、各委員の方にお配りをさせていただいております。

第2回教育推進協議会でございますが、第1回の折にも申し上げておりましたが、11月21日の中京中学校で行われます、県の重点課題指定委嘱の発表。これが郷土科の内容で、1、2、3学年で授業公開をいたしますので、もうこれに代えるということで、ご案内文書は、また学校のほうからも届いているのではないかと思いますので、一応これをもって第2回推進協議会に、今回代えるということで、ご了解いただければと思っております。以上でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

一応、報告事項は、これで終わりということでよろしいでしょうか。

5 その他

○委員長 蛭崎隆男君

では、その他に移りたいと思います。指導室長、お願いします。

○指導室長 神原修一君

では、4枚綴りの4ページをご覧ください。後期の学校訪問につきましても、もうご案内をさせていただいておりますが、11月13日と11月20日木曜日に、それぞれ

3校ずつ訪問するようにしております。

朝からご参加いただける方は、8時40分、午後からの参加の方については、13時10分にご集合いただければというふうに思っております。

(各小中学校訪問、それぞれ、委員、参加の確認あり)

では、すみません。沢山、発表会等がございますので、お手数を掛けますが、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○委員長 蛭崎隆男君

ご苦労様でした。以上、皆さん、11月は行事が物凄くあるみたいですので、なるべく助け合ってまいりましょう。

ほかに何かありませんでしょうか。文化課長、どうぞ。

○文化課長 亀田秀雄君

文化課から、11月のイベントを報告させていただきます。

お手元にあると思いますけれども、九響ファミリーコンサート。九州交響楽団のファミリーコンサートが、11月23日午後3時から行橋市民会館で開かれる予定になっております。これは、一流の管弦楽を子どもたちに届けようとするのが目的で、開催されるものでございます。

手ごろな入場料でクラシックの名曲や人気アニメーションのテーマ曲が楽しめるという内容になっております。第1部は、チャイコフスキーのくるみ割り人形やドヴォルザークの新世界などの有名曲で、第2部では、ヴェルディの椿姫の前奏曲やディズニー映画のアナと雪の女王のメドレーといった人気のアニメ曲があります。

また行橋中学校吹奏楽部と行橋音楽協会との競演等もありますので、ふるってご参加いただければありがたいと思います。委員の方には、入場券等をお配りしておりますので、できればご参加のほうを、よろしくお願いいたします。

○委員長 蛭崎隆男君

入場券が何枚か欲しいというときには、連絡して良いでしょうか。

○文化課長 亀田秀雄君

はい。連絡を、よろしくお願いいたします。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。

これは、僕は去年聴きましたけども、確かに素晴らしいです。聴いて損はないと思います。皆さん、よろしくお願いいたします。

その他、どなたか、ありませんでしょうか。学校教育課長、お願いします。

○学校教育課長 山門裕史君

何点かあるんですが、1点目は、本日、教育委員会の連絡一覧表ということで、10

月に人事異動がございましたので、新たな名簿を配付させていただいております。

それから、あともう1点、2点目なのですが、京築地区の市・町の教育委員会の教育委員会研修会が11月27日、これは京築の市・町の教育委員会の連絡協議会の会長が蛭崎委員長になっております。以前お配りしているようですが、それで、11月27日木曜日になるんですが、豊前市八屋にありますホテル築上館のほうで、時間帯は15時20分から開会行事があります。いただいている資料としましては、開会行事の中では、委員長が会長職でございますので、ご挨拶をする状況であります。

一応、閉会が夜の夕方5時なんですけども、その後、これは京築地区の市・町の教育委員会の教育委員さんと、あと私ども事務局と、それから、あと教育事務所の職員が参加するんですが、夜に懇親会のほうも催されるようになっておりますので、この27日の分の研修会と夜の懇親会の、もしよろしければ、委員の皆さんの出欠の確認をさせていただければと思うのですが。

○委員長 蛭崎隆男君

行くようにしています。

(末次委員、金澤委員、水谷委員「参加します」の声あり)

○学校教育課長 山門裕史君

では、昼の3時20分の中から参加ということで。どのように行くかなんですが、行くまでに40分くらいかかるかと思えます。

実はですね、先程、学校訪問とか、いろいろ11月の行事が沢山あるんですけども、次回の教育委員会の日程が、では、いつにしようかというところが大変厳しいところでありまして、議案次第になるんですが、例えば、27日の13時15分から委員会をしまして、そのまま一旦、職員で公用車でお送りして、夜はJRで帰っていただくような感じでどうかと。14時30分に終われば間に合うかなと思っております。

今回、12月に補正予算にあげる議案の審議もさせていただいておりますので、次回、多くの議案等が出てくるのは、なかなかないかなと。ただ先程、教育長職務代理の坪根部長が言いました、26日に、先程、不祥事の関係の検討委員会が開催されますので、その内容的なところが出てくるかなと思えますけども、それ以外は、そこまで多くの議案としては計上予定ではない状況でございます。

次回の教育委員会の開催は、27日でよろしいでしょうか。

○委員長 蛭崎隆男君

それでは、27日の13時15分からということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

では、27日は教育委員会の後に、京築の研修会に回るとすることにしましょう。

○学校教育課長 山門裕史君

それでは、それで、よろしく願いいたします。

それと、これは前々回くらいから、教育委員会としての視察研修の関係で、佐賀県武雄市や多久市のほうにICT教育の関係で視察研修を、ということで予定しておりましたけれども、なかなか先方との日程の調整が付かなかった関係もありまして、年をまたぐんですけれども、2月11日水曜日が祭日なんです、11、12日というところで、12日に視察に行くという案を事務局として、ご提案させていただきたいなと思うんですが、ご予約のほうは厳しいでしょうか。

○委員長 蛭崎隆男君

11日が当番医になっています。代わってもらっても良いんですが。

○学校教育課長 山門裕史君

ちょうど武雄市のほうが、曜日によって学校のオープンデーが決まっております、12日が木曜日なので、この日は、学校の授業形態が見られるんですね。例えば、前にありました日曜日、月曜日となったときに、月曜日はオープンデーではないので、学校の見学はできないということでありましたので、この12日のオープンデーにあわせて、できれば、それが、オープンデーが昼からになっておりますので、午前中に多久市のほうで視察研修をして、お昼から武雄市のほうで学校訪問して、研修するというところで、事務局としては、ご提案をしたいなと思っております。

○委員長 蛭崎隆男君

分かりました。では11日は、誰かと代わってもらいましょう。

○学校教育課長 山門裕史君

では、11、12というご予約で、入れておいていただいてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

すみませんが、よろしく願いいたします。私からは、以上でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。

そのほかに、どなたか、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。

教育部長、お願いします。

○教育長職務代理者教育部長 坪根義光君

また、これも先程の会議の中での話なんです、直接ここでの協議という話しではないんですが、一応アナウンスということであった内容です。

福教大の卒業生、修了生に関するアンケートを行うということです。それで学校基本法で規定されている内容らしいんですけれども、7年毎に文部科学大臣が評価機関の評価を受けることで義務付けられているアンケートらしく、平成27年度に福教大が、それを受けることとなりますよということで、具体的に、なぜこの時期に報告するかと言

いますと、今日、教育事務所のほうから教育長会議で報告を受けまして、11月上旬に各自治体の教育長が学校長会に周知と依頼をしないとイケないということと、後それからのスケジュールで具体的に福教大が11月中旬にアンケートを配布して、その後、福教大がアンケートを回収するというところでございます。

対象者といたしましては、正規職員として、学校に勤務する20代の福教大の卒業生と修了生ということと、その卒業生が所属する各学校長が対象とするもので、7年置きアンケートが実施されるという報告を受けております。以上です。

○委員長 蛭崎隆男君

何かご質問などございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

来月はスケジュールが非常に混乱しておりますので、皆さん、お間違いのないように。くれぐれも時間と場所を、皆さん、間違えないように、よろしくお願ひします。

(「はい」の声あり)

よろしいでしょうか。

では、次回の委員会の日程も決まりましたので、以上をもちまして、本日、第12回の教育委員会を終わらせていただきます。

お疲れ様でした。

閉会 14時16分